

遊ぶ場所がない子どもの遊び場を提供

「屋台deランチ」を開催

町商工会青年部は11月8日、鶴殿のふれあい会館裏の鶴殿港で「屋台deランチ」を開催しました。

これは、新型コロナウイルス感染症の影響で、遊び場が限定されている子どもたちに、屋台の雰囲気味わってもらいながら、親子や友だちとともに楽しみの場を提供することを目的に開催されました。

会場では、焼きそばやホットドッグ、フライドポテトなど子どもたちに人気のメニューの屋台が並び、行列ができていました。

また、ゲーム機やお米、お菓子の詰め合わせなどが当たる抽選会も行われ、最後までにぎわいをみせていました。



01. 屋台の前は行列でにぎわう。02. 楽しそうにかき氷を食べる子ども。



Town topics

11/8

自衛官募集の環境づくりを担う

自衛官募集の相談員を委嘱

町と自衛隊三重地方協力本部は10月20日、自衛官募集相談員に委嘱された田尾友見さんと石本慶紀さんへの委嘱状交付式を行いました。

自衛官募集相談員は、自衛官志願者に関する情報提供および自衛隊地方協力本部の行う募集や広報への援助を行い、募集チラシの配布などに取り組みます。任期は、委嘱の日から2年間となります。

委嘱を受けた田尾さんは「地域みなさんに協力してもらえようがんばりたい」、石本さんは「田尾さんと一緒にがんばります」と話していました。



委嘱を受けた田尾さん（中央左）、石本さん（中央右）。

Town topics

10/20

熊野速玉大社例大祭「御船祭」

諸手船が神幸船を先導する

熊野速玉大社例大祭の御船祭が10月16日、同神社と熊野川で行われました。今年は新型コロナウイルスの影響により早船競漕は中止となりましたが、鳥止野神社総代会が管理する諸手船は例年通り神幸船を先導しました。

諸手船は古くから、御船祭で神霊をのせた神幸船を導く大役を務めています。赤い衣装に身を包んだアタガイウチが、神霊を導く動きを表した「ハリハリ踊り」を舞いながら、御船島を3周して、対岸にある御旅所へ神幸船を導きました。



神幸船を先導する諸手船。

Town topics

10/16

母親と父親と一緒に参加

子育てワークショップを開催

町では、10月24日、神内福祉センターで子育てワークショップを開催しました。

これは、これまでの子育て講座などでは主に母親が参加しており、母親だけでなく父親にも聞いてほしいという意見から、初めて夫婦を対象として開催しました。

まず、かずこ助産院の本舘千子院長が子育てについて講演し、「親が子どもの安全基地になって」、「思春期に向け今から何でも話し合える関係をつくって」などと話しました。

その後、夫婦で子どものよいところや互いのよいところを書き出して、発表するワークショップを行い、参加者たちからは、「よく笑い、よく寝る」、「家事をしてくれる」などの意見が出ていました。



子どものよいところを話し合う参加者

Town topics

10/24



子育て支援センターでハロウィン

仮装姿でイベントを楽しむ

町子育て支援センターと町ママサークル「さくらんぼ」は10月22日、神内福祉センターで未就学児を対象としたハロウィンイベントを開催しました。

イベントの前に10月に誕生日を迎える子どもをみんなでお祝いし、パネルシアターや保護者と一緒に手遊びをしたあと、ハロウィンにちなみ作成したバッグを片手に、輪投げやひよこつかみなどのゲームを楽しんでいました。

ハロウィンにちなんだ衣装や人気キャラクターなどの仮装に身を包んだ子どもたちは、夢中になって体を動かしたり、ゲームを楽しんでいました。

Town topics

10/22



01～12. いろんな衣装に身を包みイベントを楽しむ子どもたち。